



## 2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月1日

上場会社名 株式会社 紀陽銀行  
 コード番号 8370 URL <https://www.kiyobank.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 松岡 靖之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営企画本部長 (氏名) 原口 裕之

TEL 073-426-7133

四半期報告書提出予定日 2021年2月8日 特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	56,008	8.0	14,219	29.1	9,244	33.7
2020年3月期第3四半期	60,852	6.3	20,056	44.8	13,943	51.5

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 17,000百万円 (75.5%) 2020年3月期第3四半期 9,687百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	136.67	136.53
2020年3月期第3四半期	204.93	204.70

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	5,243,012	232,913	4.4
2020年3月期	4,728,166	220,256	4.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 231,245百万円 2020年3月期 217,561百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		35.00	35.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	74,900	13.7	14,800	31.8	10,000	27.1	147.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	70,300,000 株	2020年3月期	70,300,000 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	2,719,876 株	2020年3月期	2,351,685 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	67,636,043 株	2020年3月期3Q	68,038,504 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【添付資料】

[目次]

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(追加情報) .....	6

※2021年3月期 第3四半期決算説明資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における連結経営成績につきましては、有価証券利息配当金が減少したものの、貸出金利息が増加したことや、預金等利息や債券貸借取引支払利息が減少したことなどにより、資金利益は増加しました。また、役員取引等利益は増加し、営業経費は減少したものの、株式等関係損益や国債等債券損益は減少しました。

以上などにより、経常収益は前年同期比48億44百万円減少の560億8百万円、経常費用は前年同期比9億94百万円増加の417億89百万円、経常利益は前年同期比58億37百万円減少の142億19百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比46億99百万円減少の92億44百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における連結財政状態につきましては、総資産が5兆2,430億円、純資産が2,329億円となりました。

貸出金につきましては、中小企業向け貸出が増加したことなどから、前連結会計年度末比1,918億円増加の3兆2,639億円となりました。

預金・譲渡性預金につきましては、個人預金や法人預金を中心に増加し、前連結会計年度末比4,108億円増加の4兆4,483億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、今後の経済・金融情勢等により有価証券関係損益や与信関連費用等が変動する可能性があるため、2020年5月11日に公表しました業績予想から変更しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	507,968	888,257
買入金銭債権	688	191
商品有価証券	45	55
有価証券	1,056,793	997,639
貸出金	3,072,120	3,263,977
外国為替	3,726	3,148
その他資産	48,796	55,021
有形固定資産	34,678	34,510
無形固定資産	3,386	2,996
退職給付に係る資産	13,510	13,736
繰延税金資産	597	657
支払承諾見返	8,845	8,664
貸倒引当金	△22,991	△25,844
資産の部合計	4,728,166	5,243,012
<b>負債の部</b>		
預金	3,977,940	4,382,043
譲渡性預金	59,563	66,310
債券貸借取引受入担保金	161,505	163,223
借入金	249,051	347,279
外国為替	217	161
その他負債	48,012	36,168
退職給付に係る負債	28	29
役員退職慰労引当金	30	—
睡眠預金払戻損失引当金	791	616
偶発損失引当金	408	411
繰延税金負債	1,515	5,189
支払承諾	8,845	8,664
負債の部合計	4,507,910	5,010,099
<b>純資産の部</b>		
資本金	80,096	80,096
資本剰余金	3,074	2,835
利益剰余金	130,571	137,426
自己株式	△3,983	△4,578
株主資本合計	209,759	215,780
その他有価証券評価差額金	6,299	14,730
繰延ヘッジ損益	△7	△73
退職給付に係る調整累計額	1,510	808
その他の包括利益累計額合計	7,802	15,465
新株予約権	130	95
非支配株主持分	2,564	1,571
純資産の部合計	220,256	232,913
負債及び純資産の部合計	4,728,166	5,243,012

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
経常収益	60,852	56,008
資金運用収益	33,912	32,249
(うち貸出金利息)	24,773	25,070
(うち有価証券利息配当金)	8,850	6,863
役務取引等収益	10,604	11,435
その他業務収益	12,232	7,823
その他経常収益	4,103	4,500
経常費用	40,795	41,789
資金調達費用	2,919	986
(うち預金利息)	503	253
役務取引等費用	3,590	3,735
その他業務費用	5,522	4,416
営業経費	26,105	25,676
その他経常費用	2,657	6,974
経常利益	20,056	14,219
特別利益	11	186
固定資産処分益	11	186
特別損失	137	174
固定資産処分損	46	48
減損損失	90	125
税金等調整前四半期純利益	19,930	14,231
法人税、住民税及び事業税	4,779	4,394
法人税等調整額	1,143	590
法人税等合計	5,923	4,984
四半期純利益	14,007	9,246
非支配株主に帰属する四半期純利益	64	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,943	9,244

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	14,007	9,246
その他の包括利益	△4,319	7,753
その他有価証券評価差額金	△3,817	8,521
繰延ヘッジ損益	422	△65
退職給付に係る調整額	△924	△701
四半期包括利益	9,687	17,000
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,606	16,907
非支配株主に係る四半期包括利益	80	93

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りに用いた仮定)

新型コロナウイルス感染症の収束時期を見通すことは困難であるものの、年度後半にかけて社会経済活動は持ち直していくものと仮定しておりました。足もとの緊急事態宣言の再発令を受けて一時的な落ち込みも見込まれますが、持ち直しの基調は継続すると想定しているため、会計上の見積りに用いた仮定については前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した内容から重要な変更はありません。

# 2021年3月期 第3四半期 決算説明資料

## 【 目 次 】

1. 損益の状況(単体)	.....	P 1
2. 預金等、貸出金の残高(単体)	.....	P 2
3. 預かり資産残高、預かり資産関連販売額(単体)	.....	P 2
4. 自己資本比率(連結)(単体)	.....	P 2
5. 時価のある有価証券の評価差額(単体)	.....	P 3
6. 金融再生法開示債権(単体)	.....	P 3

- (注) 1. 記載金額、比率は単位未満を切り捨てて表示しております。  
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

# 株式会社 紀陽銀行

## 1. 損益の状況

- 当第3四半期の単体の経営成績につきましては、四半期純利益が89億円となり、通期の業績予想に対し順調に推移しております。
- 前年同期との比較では、有価証券関係損益については、前年同期は市場動向等に対応した運用の結果、年間収益計画に対し前倒しでの確保となりましたが、当第3四半期はポートフォリオ改善を進めつつ、ほぼ計画通り進捗しております。また与信コストについては、前年同期は戻り益でしたが、当第3四半期は費用処理となりました。これらの変動を主因に経常利益や四半期純利益が減少しています。
- コア業務純益などの本業の利益については、貸出金利息や役員取引等利益が前年同期比増加し、経費が前年同期比減少したことなどから、順調に増加しています。

(単位：百万円)

(単体)	2021年3月期 第3四半期 累計期間 (a)	比較(a-b)	2020年3月期 第3四半期 累計期間 (b)	2021年3月期 通期 業績予想値
1 経常収益	49,626	4,768	54,394	65,500
2 業務粗利益	39,465	2,142	41,607	
3 資金利益	31,278	277	31,001	
4 うち貸出金利息	25,081	301	24,780	
5 うち有価証券利息配当金	6,868	1,983	8,851	
6 うち投資信託解約損益	637	202	435	
7 うち預金等利息( )	256	252	508	
8 役員取引等利益	5,431	705	4,726	
9 その他業務利益	2,754	3,125	5,879	
10 うち国債等債券損益	2,399	3,237	5,636	
11 経費(除く臨時処分量)( )	24,909	667	25,576	
12 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	14,556	1,475	16,031	16,000
13 うちコア業務純益	12,156	1,762	10,394	12,300
14 うちコア業務純益(除く投資信託解約損益)	11,519	1,561	9,958	12,300
15 一般貸倒引当金繰入額( )	1,094	1,253	159	
16 業務純益	13,461	2,729	16,190	
17 臨時損益	288	2,889	3,177	
18 不良債権処理額( )	1,938	678	1,260	
19 (与信費用 + ( ))	(3,033)	(1,932)	(1,101)	
20 うち貸出金償却( )	256	561	817	
21 うち個別貸倒引当金繰入額( )	1,581	1,311	270	
22 償却債権取立益	510	716	1,226	
23 株式等関係損益	754	778	1,532	
24 その他臨時損益	963	716	1,679	
25 経常利益	13,750	5,618	19,368	13,800
26 特別損益	4	131	127	
27 税引前四半期純利益	13,755	5,486	19,241	
28 法人税等合計( )	4,769	889	5,658	
29 法人税、住民税及び事業税( )	4,139	331	4,470	
30 法人税等調整額( )	629	559	1,188	
31 四半期(当期)純利益	8,985	4,597	13,582	9,400
32 与信コスト総額( )	2,523	2,648	125	5,400

- (注) 1. コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、国債等債券損益(債券5勘定戻)控除後の業務純益です。
2. 与信コスト総額は、与信費用に償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。
3. ( )は損失項目です。

## 2. 預金等、貸出金の残高

(単位:百万円)

(単体)	2020年12月末	2020年3月末比		2020年3月末	2019年12月末
		2020年3月末比	2019年12月末比		
1 預金・譲渡性預金(期末残高)	4,468,342	411,172	401,183	4,057,170	4,067,159
2 うち預金	4,392,032	404,426	400,441	3,987,606	3,991,591
3 うち個人預金	3,054,587	175,521	147,924	2,879,066	2,906,663
4 貸出金(期末残高)	3,276,528	192,206	202,900	3,084,322	3,073,628
5 うち消費者ローン	1,039,409	44,457	59,276	994,952	980,133
6 うち住宅ローン	862,624	42,006	52,752	820,618	809,872
7 中小企業等貸出金(期末残高)	2,412,883	165,947	191,646	2,246,936	2,221,237

## 3. 預かり資産残高、預かり資産関連販売額

(単位:百万円)

(単体)	2020年12月末	2020年3月末比		2020年3月末	2019年12月末
		2020年3月末比	2019年12月末比		
1 預かり資産残高(期末残高)	117,125	11,955	6,155	105,170	123,280
2 投資信託	112,951	12,265	5,703	100,686	118,654
3 国債等	4,174	310	452	4,484	4,626

(単位:百万円)

(単体)	2020年12月期	2019年12月期比	
		2019年12月期比	2019年12月期
1 預かり資産関連販売額	71,554	12,505	59,049
2 投資信託	41,569	11,068	30,501
3 証券仲介	10,186	311	10,497
4 個人年金保険等	19,798	1,748	18,050

## 4. 自己資本比率(国内基準)

(単位:百万円)

(連結)	2020年12月末	2020年9月末比	
		2020年9月末比	2020年9月末
1 自己資本比率(2÷5)	10.69%	0.34%	11.03%
2 自己資本(3-4)	206,746	1,397	205,349
3 コア資本に係る基礎項目	218,412	1,330	217,082
4 コア資本に係る調整項目	11,666	67	11,733
5 リスク・アセット等	1,932,990	71,662	1,861,328
6 総所要自己資本額(5×4%)	77,319	2,866	74,453

(単位:百万円)

(単体)	2020年12月末	2020年9月末比	
		2020年9月末比	2020年9月末
1 自己資本比率(2÷5)	10.03%	0.32%	10.35%
2 自己資本(3-4)	194,272	1,705	192,567
3 コア資本に係る基礎項目	207,910	2,398	205,512
4 コア資本に係る調整項目	13,637	692	12,945
5 リスク・アセット等	1,936,013	76,176	1,859,837
6 総所要自己資本額(5×4%)	77,440	3,047	74,393

## 5. 時価のある有価証券の評価差額

(単位:百万円)

(単体)	2020年12月末				2020年3月末		
	評価差額	2020年3月末比	評価益	評価損	評価差額	評価益	評価損
1 満期保有目的	143	15	144	0	158	158	-
2 その他有価証券	20,055	11,457	30,896	10,841	8,598	22,465	13,866
3 株式	16,935	7,049	18,366	1,430	9,886	12,286	2,399
4 債券	3,162	1,121	4,288	1,126	4,283	5,405	1,121
5 その他	125	5,813	8,158	8,283	5,938	4,406	10,345
6 (注3)	83	284	83	-	367	367	-
7 総合計	20,199	11,442	31,041	10,841	8,757	22,624	13,866

(注) 1. 有価証券のほか、買入金銭債権中の信託受益権も含めております。

2. 時価のある子会社・関連会社株式はございません。

3. 変動利付国債の保有目的区分変更(「その他有価証券」から「満期保有目的」へ)により発生した評価差額を記載しております。

## 6. 金融再生法開示債権

(単位:百万円)

(単体)	2020年12月末	2020年3月末比		2020年3月末	2019年12月末
		2020年3月末比	2019年12月末比		
1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	15,804	18	562	15,786	16,366
2 危険債権	51,674	9,249	7,321	42,425	44,353
3 要管理債権	9,162	4,224	4,276	4,938	4,886
4 小計	76,641	13,492	11,035	63,149	65,606
5 (合計債権残高に占める割合)	(2.30%)	(0.29%)	(0.21%)	(2.01%)	(2.09%)
6 正常債権	3,250,978	179,308	190,955	3,071,670	3,060,023
7 合計	3,327,620	192,801	201,991	3,134,819	3,125,629

以 上

- 当第3四半期の経営成績は、四半期純利益が89億円となり、通期の業績予想に対し順調に推移しております。
- 前年同期との比較では、有価証券関係損益については、前年同期は市場動向等に対応した運用の結果、年間収益計画に対し前倒しでの確保となりましたが、当第3四半期はポートフォリオ改善を進めつつ、ほぼ計画通り進捗しております。また与信コストについては、前年同期は戻り益でしたが、当第3四半期は費用処理となりました。これらの変動を主因に経常利益や四半期純利益が減少しておりますが、コア業務純益は前年同期比増加するなど、本業の利益は順調に増加しております。

## &lt; 通期業績予想に対する進捗率 (単体) &gt;

(単位: 億円)

	2020年12月期 実績	進捗率	
		2020年12月期 実績	2021年3月期 業績予想
1 コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	115	93.4%	123
2 四半期 (当期) 純利益	89	94.6%	94
3 与信コスト総額 ( )	25	46.2%	54

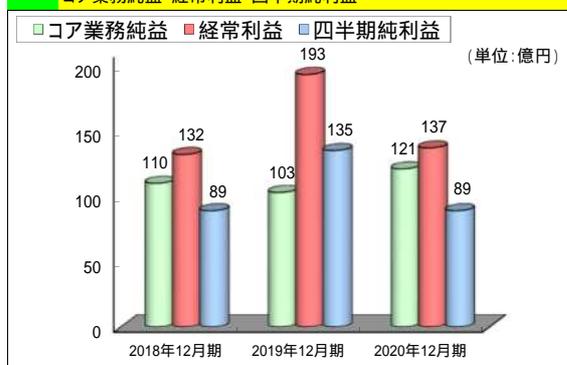
## &lt; 前年同期との比較 (単体) &gt;

(単位: 億円)

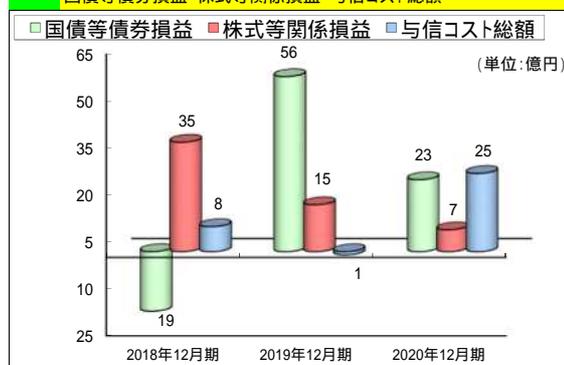
	2020年12月期 実績	前年同期比	
		2020年12月期 実績	2019年12月期 実績
1 業務粗利益	394	22	416
2 資金利益	312	2	310
3 うち貸出金利息	250	3	247
4 うち有価証券利息配当金	68	20	88
5 うち投資信託解約損益	6	2	4
6 うち預金等利息 ( )	2	3	5
7 役員取引等利益	54	7	47
8 その他業務利益	27	31	58
9 うち国債等債券損益	23	33	56
10 経費 ( )	249	6	255
11 実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	145	15	160
12 うちコア業務純益	121	18	103
13 うちコア業務純益 (除く投資信託解約損益)	115	16	99
14 与信コスト総額 ( )	25	26	1
15 株式等関係損益	7	8	15
16 その他臨時損益	9	7	16
17 経常利益	137	56	193
18 特別損益	0	1	1
19 法人税等 ( )	47	9	56
20 四半期純利益	89	46	135

## &lt; 業績推移 (単体) &gt;

コア業務純益・経常利益・四半期純利益



国債等債券損益・株式等関係損益・与信コスト総額

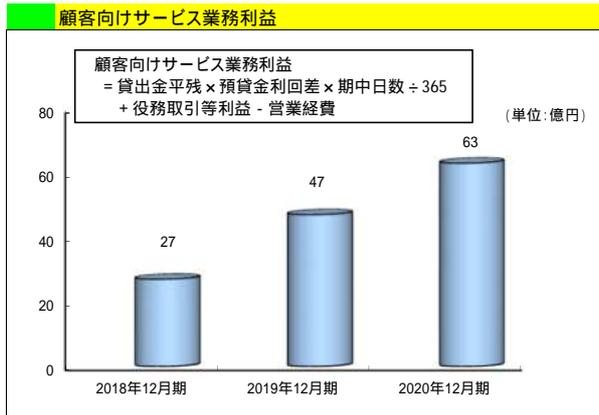


## &lt; 配当予想 &gt;

2021年3月期 普通株式 1株につき35円(期末一括)を予定しております。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

< 顧客向けサービス業務利益 >



「顧客向けサービス業務利益」につきましては、貸出金利息が増加し経費が減少したことなどから、前年同期比16億円増加の63億円となりました。この「顧客向けサービス業務利益」については「銀行の本業で稼ぐ力」を示した重要な指標であると認識しており、当行は「顧客向けサービス業務利益」の増強に注力していきます。

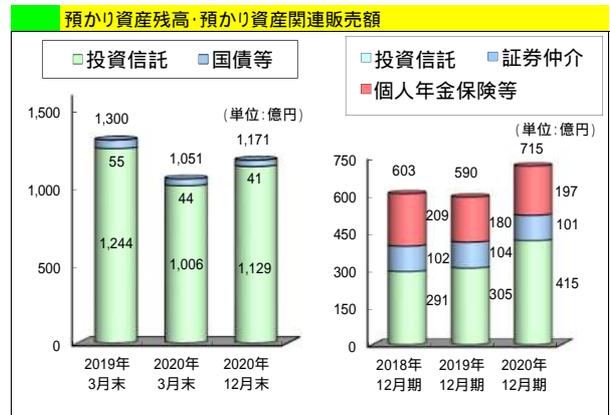
< 貸出金利息・経費 (単体) >



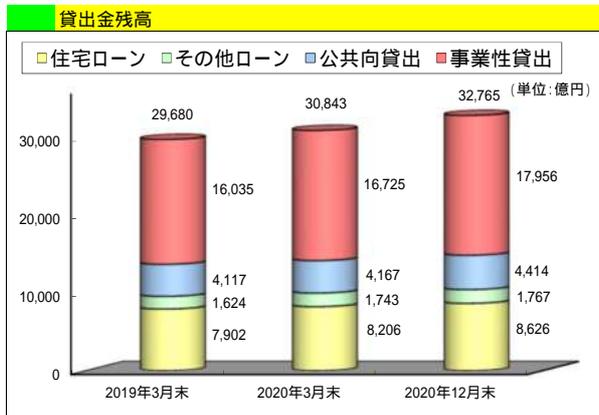
< 預金等 (単体) >



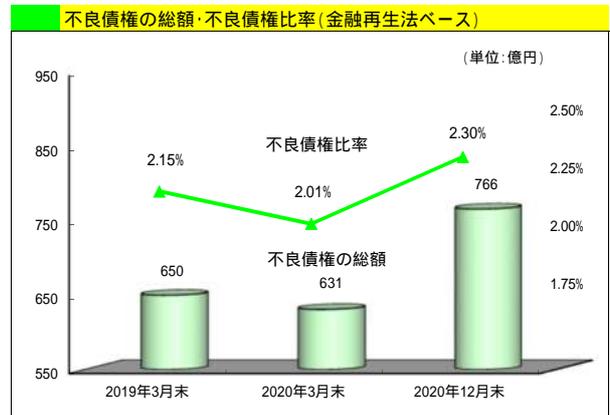
< 預かり資産 (単体) >



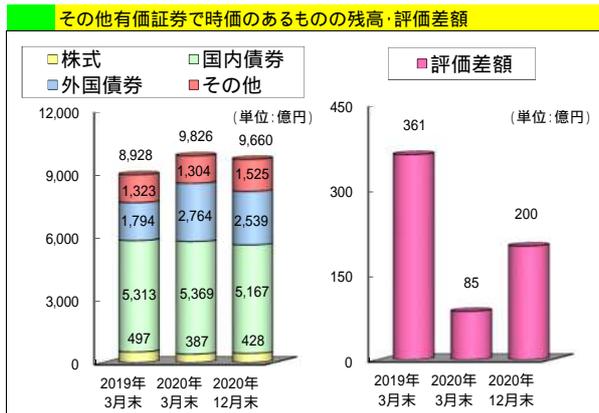
< 貸出金 (単体) >



< 不良債権 (単体) >



< 有価証券 (単体) >



< 自己資本比率 >

